

造船統計速報(平成 25 年 4 月分)

平成 25 年 6 月 21 日
総合政策局情報政策本部
情報政策課交通統計室

1. 概況

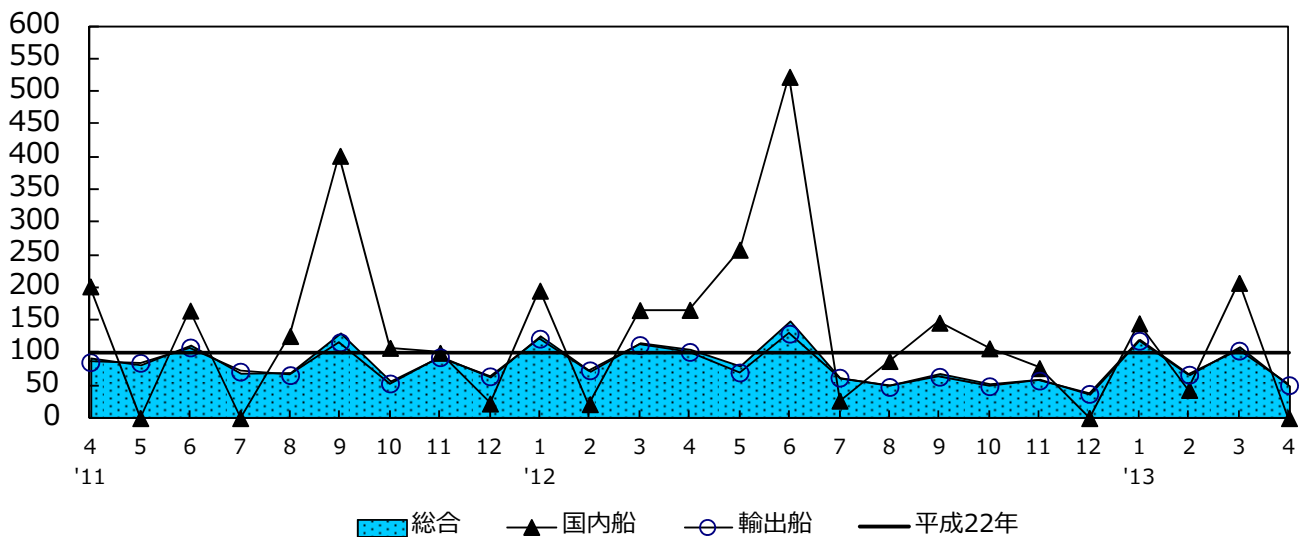
平成 25 年 4 月分の造船主要 52 工場の鋼船建造実績は、起工 22 隻、98 万 9 千 G/T、しゅん工 19 隻、90 万 3 千 G/T、しゅん工船価 831 億円、生産指数(注 2)48.2 であり、生産指数の前年同月比は、53.9%減であった。

このうち、輸出船のしゅん工実績は、合計 19 隻、90 万 3 千 G/T、生産指数 50.6 であった。内訳は、貨物船は 18 隻で、そのうち一般貨物船は 6 隻(パナマ・マーシャル諸島等向け)、ばら積み船は 9 隻(パナマ・香港等向け)、鉱石兼ばら積み船は 3 隻(パナマ・シンガポール向け)であった。油送船は一般油送船 1 隻(パナマ向け)であった。

鋼船修繕実績は、112 隻、工事金額 49 億円であった。

2. 生産指数の推移 平成 22 年(2010)=100

生産指数の推移 平成22年(2010) = 100



注 1 本速報は、造船の生産等実績の早期把握に資するため、基幹統計「造船造機統計」の造船調査対象工場のうち主要工場の主要項目の生産等実績について先にとりまとめ速報化したものである。確報値は追って公表される「造船統計月報」を参照されたい。

注 2 生産指数は、当該月のしゅん工船価(合計)を、基準時(平成 22 年)のしゅん工船価(合計)の月平均値で除して求めた指数である。また、累計値の生産指数は、当該月までのしゅん工船価(合計)を、基準時(平成 22 年)のしゅん工船価(合計)の月平均値に当該月数を乗じて求めた数字で除して求めた指数である。なお、本速報の生産指数は、主要工場分のみ速報値である。

注 3 本速報における国内船及び輸出船は船舶の発注者の国籍により区分される。

お問い合わせ先：総合政策局情報政策本部情報政策課交通統計室
電話：03-5253-8111 FAX：03-5253-1567
担当：石橋（内線：28-742）森本（内線：28-743）

3. 鋼船建造実績

(単位：隻、G/T、千円、 指数：平成22年平均=100)

用途別		起工		しゅん工				
		隻数	G/T	隻数	G/T	船価	生産指数	前年同月比
合計		22	988,548	19	902,735	83,139,480	48.2	46.1
国内船	小計	3	2,248	0	0	0	0.0	-
	貨物船	1	670	0	0	0	-	-
	貨客船	0	0	0	0	0	-	-
	客船	0	0	0	0	0	-	-
	自動車航送船	0	0	0	0	0	-	-
	油送船	2	1,578	0	0	0	-	-
	漁船	0	0	0	0	0	-	-
	その他	0	0	0	0	0	-	-
輸出船	小計	19	986,300	19	902,735	83,139,480	50.6	-
	貨物船	17	833,550	18	745,745	..	-	-
	油送船	2	152,750	1	156,990	..	-	-
	その他	0	0	0	0	0	-	-

4. 鋼船修繕実績

	隻数	工事金額 (千円)
合計	104 (8)	1,796,211 (3,064,981)
国内船	80 (8)	1,120,506 (3,064,981)
外国船	24 (0)	675,705 (0)

5. 鋼船建造実績(平成25年1月～4月の累計)

(単位：隻、G/T、千円、 指数：平成22年平均=100)

用途別		起工		しゅん工				
		隻数	G/T	隻数	G/T	船価	生産指数	前年同期比
合計		99	3,921,391	137	5,787,133	589,800,727	85.5	35.4
国内船	小計	13	27,009	12	159,282	32,451,168	98.9	-
	貨物船	2	6,070	3	84,735	..	-	-
	貨客船	0	0	0	0	0	-	-
	客船	0	0	0	0	0	-	-
	自動車航送船	0	0	2	2,236	..	-	-
	油送船	5	9,239	5	72,051	..	-	-
	漁船	1	3,700	0	0	0	-	-
	その他	5	8,000	2	260	..	-	-
輸出船	小計	86	3,894,382	125	5,627,851	557,349,559	84.8	-
	貨物船	81	3,667,982	108	4,821,024	464,587,734	-	-
	油送船	5	226,400	16	802,768	..	-	-
	その他	0	0	1	4,059	..	-	-

注4 結果表中の「..」については、秘密保護上公表しないものである。

注5 鋼船修繕実績における()内は、排水トン表示による船舶で、外数である。